

自主的・自発的に話し合いに参画する児童の育成

— 議題に対する児童の興味を促す学級活動コーナーの工夫を通して —

特別活動班 三倉 正博 (小学校教諭)

児童の実態

- ・話し合いの議題に対して必要感・切実感を持ってない
- ・議題に対する自分の意見がまとまらない
- ・自分の意見に自信を持ってない

教師の願い

- ・議題に必要感・切実感を感じていないので、真剣に話し合おうという気持ちを起こさせたい
- ・考える時間を十分に取って、自分の考えをまとめさせてあげたい
- ・自分の意見に自信を持って話し合いに参加させたい

実践1「学級目標を見直そう」

学級活動コーナーの改善

計画委員の予定表を掲示することで、児童の計画委員に対する意識付けを図る

議題の提示

話し合いの1週間前に議題とめあてを学級活動コーナーに掲示しておくことで、考えをまとめる時間を確保する

議題に対する意見の掲示

議題に対する自分の意見を全員が掲示することで、友だちの考えもわかり自分の考えと比較する
(実践では学級目標に対する自分の成果と反省点、クラス全体の問題点に対する意見の掲示)

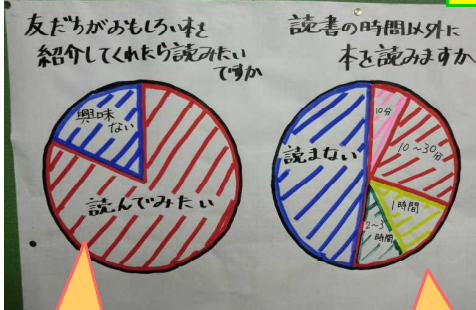
次の学級会はいつですか？計画委員をやるのが楽しみ！



読書の傾向を知るためのアンケート

実践2「みんなで協力して読書できる方法を考えよう」

いろいろな意見があって、自分の意見と比べられるね



友だちの紹介してくれた本なら読んでみたいね

思っていたより本を読む人が多いな

アンケート調査の実施

計画委員がアンケート調査を行い、議題に対する学級の意識を明らかにする

議題に対する意見の自由な書き込み

自由に意見をホワイトボードに書いて意見交流を促す

意見に対する計画委員による準備

ホワイトボードに書かれた意見を基に話し合いの流れを考えたり、話し合いに必要な情報の準備をしたりする
読書に取り組む方法を司書教諭にリサーチした
・ブックウォーク ・ブックトーク ・ビブリオバトル
・本のショーウィンドウ

- ・学級活動コーナーに議題をあらかじめ掲示することは、児童が自分の考えをまとめることに有効であった
- ・計画委員が中心となってアンケート調査をおこなって結果を公表することは、議題に対して必要感・切実感を喚起するのに大変有効であった
- ・コーナーに自由に書き込みができたことで、発表が苦手な児童も意見を出すことができ、自分の意見に自信を持たせるのに有効な手段であった

成果

提言

課題

- ・アンケートやリサーチした結果の公開は、学級会の何日前に提示するのが効果的かを考える必要がある

- ・学級活動コーナーを掲示コーナーにとどめるのではなく、ホワイトボードなどを活用した意見交流をさせていくことで、議題に対する必要感・切実感を持たせましょう